

「樹脂インサート軸受」が2025年「超モノづくり部品大賞」で
『モビリティー関連部品賞』を受賞

“超”モノづくり部品大賞は、日本のモノづくりの競争力向上を支援するため、応募企業が開発、製品化した部品・部材の中から、産業・社会の発展に貢献する「縁の下の力持ち」的存在の部品・部材を、モノづくり日本会議と日刊工業新聞社が選出し、表彰する制度です。

今回、当社の「樹脂インサート軸受」が、モノづくり日本会議と日刊工業新聞社が主催する2025年「超モノづくり部品大賞」で、『モビリティー関連部品賞』を受賞いたしました。

自動車のEVやHVにおいては、駆動モータを支持する軸受に電流が流れることで「電食」と呼ばれる現象が発生し、振動、騒音の発生や軸受の早期破損に繋がる懸念があることから、一般的に軸受では耐電食対策として電気を通さない高価なセラミックボールを使用しています。

このような電食に関する課題に対し、将来のモビリティーへ広く貢献できる製品を目指して、開発を進めてきたのが「樹脂インサート軸受」です。高価なセラミックボールを使用した軸受に対し、低コストかつ高品質の樹脂コーティングを施した樹脂インサート軸受は、EV市場に新たな価値・ソリューションを提供し、電食問題を解決する革新的な技術として評価され、今回の受賞に至りました。

本製品はユーザーへの認知が進んでおり、EV市場の発展に向けて、更なる機能向上・改良を続け、皆さまの期待に応える製品となるよう取り組んでおります。

○耐電食軸受「樹脂インサート軸受」

ご参照：[プレスリリース「樹脂インサート軸受」](#)



【商品に関する問い合わせ先】

軸受事業部 軸受企画部 TEL：076-423-6354

以上